



屋内用

電源供給器

取扱説明書

2655MHz対応

DC POWER SUPPLY
伝送周波数帯域 10~2655MHz
WPD6
DC15V 0.6A

DC15Vで作動するブースターやBS・110°CSアンテナなどに電源を供給する機器です。



優れた機能

異常お知らせ機能 (特許出願中)

電源を供給している機器と電源供給器の間でショートしたり、断線したりした場合、作動表示灯の色でお知らせします。

電源保護回路

電源を供給している機器と電源供給器の間でショートしても、電源保護回路によって、電源供給器を保護します。

スマートに設置 (特許出願中)

電源供給器に収納されている縦置き用スタンドを使用して、テレビのサイドスペースにも、すっきりと設置できます。

壁面に取付可能

壁面に取付ける状態で、電源供給器に木ネジが収納されていますから、壁面にも簡単に取付けられます。

DIGITAL 各種デジタル放送を、より高画質で見るとともに、妨害電波の影響を受けにくい、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

RoHS EU(欧州連合)での電気・電子機器における特定有害物質の使用制限に適合した機器に、マスプロ電工が表示しているマークです。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「安全上のご注意」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次の通りです。






	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。







絵表示の例

	△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。図の中に注意内容(左図の場合、警告または注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為を示しています。図の中や近くに禁止内容(左図の場合、分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。図の中に指示内容(左図の場合、ACプラグをACコンセントから抜く)が描かれています。














警告

- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、熱器具に近付けたりしないでください。ACコードが破損して、火災・感電の原因となります。ACコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 電源供給器のケースを取外したり、改造したりしないでください。また、電源供給器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は必ず販売店にご依頼ください。
- 電源供給器は風通しの悪い場所に置かないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
 - ・ 押入れ・本箱・天井裏など風通しの悪い狭いところに押込む。
 - ・ テーブルクロスを掛けたり、じゅうたん・布団の上に置く。
 - ・ 布や布団でおおったり、包んだりする。
- 電源供給器に水をかけたり、濡らしたりしないようにしてください。電源供給器の上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。ペットなどの動物が、電源供給器の上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 電源供給器を、風呂場・シャワー室などで使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一、電源供給器の内部に、異物や水が入った場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACプラグをACコンセントから抜き、煙や臭いなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。また、テレビの画像が映らない、音が出ないなどの症状があるときも、テレビと共に電源供給器のACプラグをACコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- 万一、電源供給器を落としたり、ケースを破損したりした場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴出したら、ACプラグやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- 電源供給器の出力電流を超える機器を接続して電源を供給しないでください。火災の原因となります。

注意

- 電源供給器は、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源供給器は、不安定な場所に置いたり取付けないでください。落下して、けがの原因となることがあります。壁に設置する場合、接着剤やテープなどで取付けないで、壁面取付用木ネジでしっかりと取付けてください。
- 電源供給器は、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACプラグをACコンセントから抜くときは、ACコードを引っ張らないでください。ACコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で、ACプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源供給器を移動させる場合、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。ACコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
- 旅行などで長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ACプラグは、ACコンセントに根元までしっかりと差し込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となることがあります。また、ACプラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- ACコードは、結んだり束ねたりしたまま使用しないでください。発熱して、火災の原因となることがあります。
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACプラグをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。

各部の名称と機能

背面

側面

RF出力端子
(F型コネクター)

DC15V出力(RF入力)端子
(F型コネクター)
(DC15V 最大0.6A)
DC15Vで作動する機器に接続します。

ACプラグ(AC100V)は、取付工事がすべて終了してから、ACコンセントに差し込んでください。

縦置き用スタンド
下記「設置方法」をご覧ください。

電源(作動表示灯)

- ACプラグをACコンセントに差し込んだときに、電源供給器の作動状態を表示灯の色でお知らせします。

表示灯	作動状態
緑	正常
赤(過電流)	異常
橙(断線)	
無灯(ショート)	

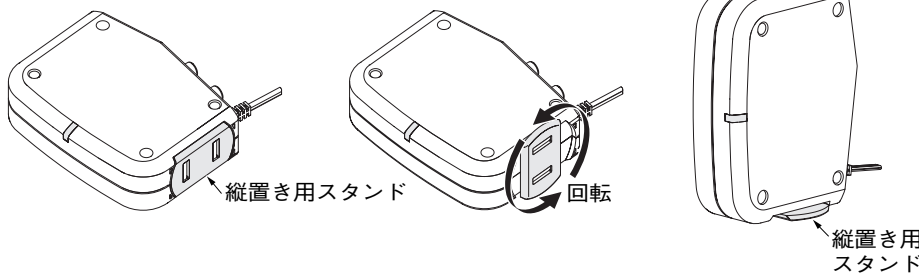
● p.4「作動表示灯について」をご覧ください。

壁面取付用木ネジ
下記「設置方法」をご覧ください。

設置方法

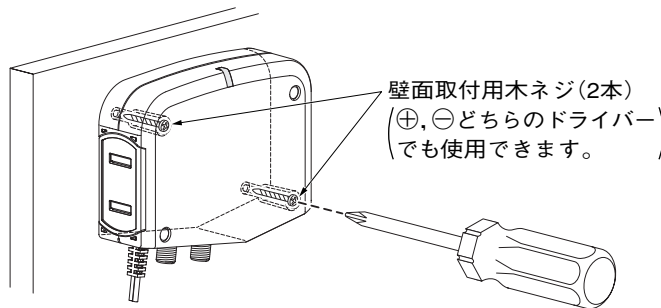
据置き 縦置き用スタンドを使用します。

- ① 縦置き用スタンドを「カチッ」とロックするまで90°回転します。
- ② 縦置きにします。



板壁面

ドライバーで、電源供給器に収納されている壁面取付用木ネジを板壁面にねじ込みます。



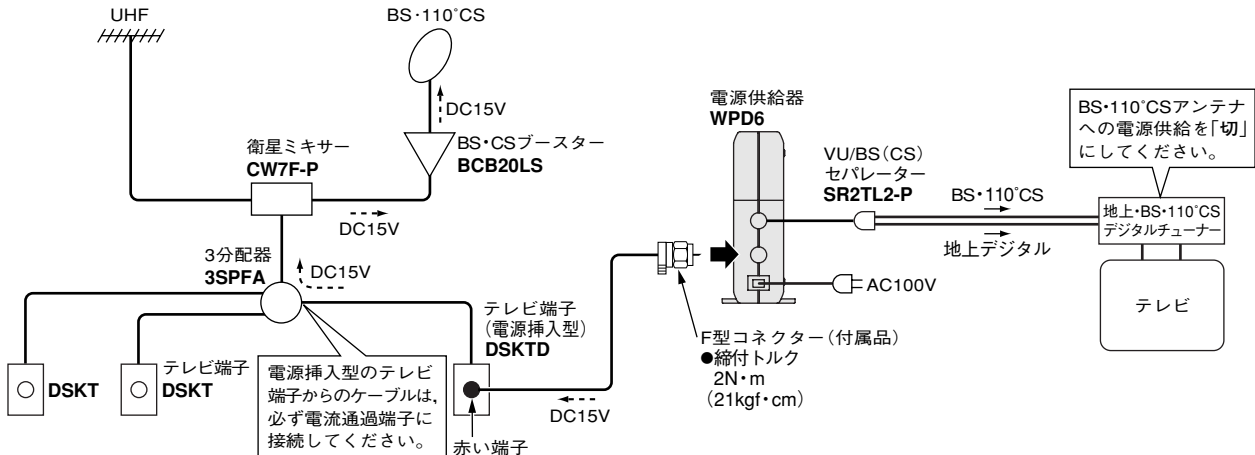
ご注意

- 電源供給器をAMラジオの近くに置くと、ラジオに雑音が入ることがあります。できるだけ、ラジオと電源供給器を離れた状態でお使いください。
- 電源供給器は、温度が上昇しないように、風通しのよい場所に設置してください。また、長期間、ご使用にならないときは、ACプラグをACコンセントから抜いてください。

使用例

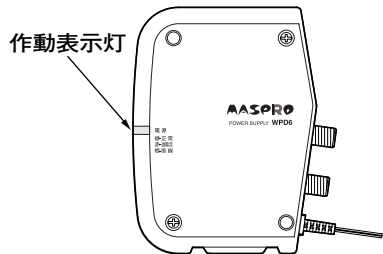
BS・CSを伝送する場合、BS・CS帯域で性能が保証されている機器、ケーブルを使用してください。

BS・CSブースターとBS・110°CSアンテナへ電源供給する例



作動表示灯について

- ACプラグをACコンセントに差し込んだときに、電源供給器が正常に作動しているか、作動表示灯の色で確認できます。
- 作動表示灯が「緑」以外のときは、ACプラグをACコンセントから抜いて、原因を取除き、再度、ACコンセントに差し込んでください。



ご注意

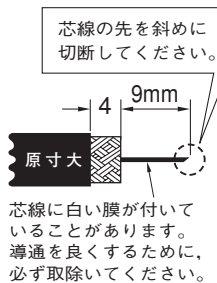
電源を供給している機器の消費電流が「0.06A以下」の場合、正常な作動でも作動表示灯が「橙」に点灯しますが、異常ではありません。

作動表示灯	原因	処置	出力電流 (およその目安)
緑 (正常)	—	—	0.06A 超え 0.6 A 以下
赤 (過電流)	出力電流が規格値(0.6A)を超えている。	出力電流の規格値を超える機器が接続されて、過電流になっていないか確認してください。	0.6 A 超え 1.2 A 以下
橙 (断線)	電源を供給している機器に電源が供給されていない。	●F型コネクターの芯線が短い確認してください。 ●電源を供給している機器と電源供給器の間でケーブルが断線していないか確認してください。	0.06A 以下
無灯 (ショート)	出力電流が1.2Aを超えたため、電源保護回路が作動している。	●F型コネクターの芯線にのみ線(銅編組)やアルミ箔が触れていないか確認してください。 ●電源を供給している機器と電源供給器の間でケーブルがショートしていないか確認してください。	1.2 A 超え

F型コネクターの取付方法

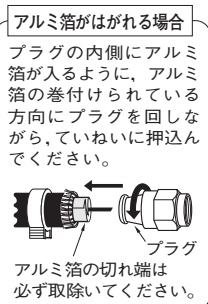
接触不良やショートを防ぐため、プラグははていねいに取付けてください。

①ケーブルの加工



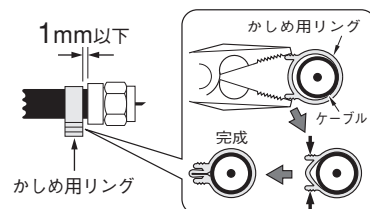
②プラグの取付け

1. かしめ用リングにケーブルを通してください。
 2. あみ線(銅編組)を折返してください。
 3. プラグを強く押し込んでください。
- あみ線(銅編組)を折返す



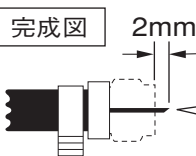
③かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないように、プラグの根元でしっかりと圧着してください。



芯線の長さは、必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。



芯線は、まっすぐにしてください。
芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。



規格表

MASPRO

項目	規格
伝送周波数帯域	10~2655MHz
1次電圧	AC100V 50・60Hz
直流出力電圧(電流)	DC15V(最大 0.6A)
入・出力インピーダンス	75Ω (F型コネクタ)
挿入損失	2 dB以下(10~1336MHz) 2.5dB以下(1336~2655MHz)
VSWR	2以下
使用温度範囲	0~⊕40℃
外観寸法	120(H)×36(W)×100(D)mm ※
質量(重量)	約250g

※縦置きスタンド幅51mm

付属品

F型コネクタ (5Cケーブル用) 2個

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。



本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談 TEL名古屋 (052) 805-3366

受付時間 9~12時, 13~17時

(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネットホームページ www.maspro.co.jp

技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

- 福岡(支) (092) 551-1711
- 九州(支) (092) 551-1711
- 沖縄 (098) 854-2768
- 鹿児島 (099) 812-1200
- 宮崎 (0985) 25-3877
- 熊本 (096) 381-7626
- 長崎 (095) 864-6001
- 北九州 (093) 941-4026
- 広島(支) (082) 230-2351
- 中国四国(支) (082) 230-2359
- 下関 (083) 255-1130
- 松江 (0852) 21-5341

- 岡山 (086) 252-5800
- 山形 (089) 973-5656
- 高知 (088) 882-0991
- 高松 (087) 865-3666
- 大阪(支) (06) 6635-2222
- 近畿(支) (06) 6632-1144
- 姫路 (079) 234-6669
- 神戸 (078) 231-6111
- 京都 (075) 646-3800
- 名古屋(支) (052) 802-2233
- 東海北陸(支) (052) 802-2233
- 津 (059) 234-0261
- 岐阜 (058) 275-0805
- 豊橋 (0532) 33-1500
- 静岡 (054) 283-2220
- 松本 (0263) 57-4625
- 福井 (0776) 23-8153
- 金沢 (076) 249-5301
- 東京(支) (03) 3409-5505
- 関東(支) (03) 3499-5632
- 新潟 (025) 287-3155
- 横浜 (045) 784-1422
- 青戸 (03) 3695-1811
- 八王子 (042) 637-1699
- 千葉 (043) 232-5335
- さいたま (048) 663-8000
- 前橋 (027) 263-3767
- 水戸 (029) 248-3870
- 宇都宮 (028) 636-1210
- 仙台(支) (022) 786-5060
- 東北北海道(支) (022) 786-5064
- 郡山 (024) 952-0095
- 盛岡 (019) 641-1500
- 秋田 (018) 862-7523
- 青森 (017) 742-4227
- 札幌 (011) 782-0711
- 釧路 (0154) 23-8466
- 旭川 (0166) 25-3111

(支)：システム営業グループ

SEP, 2008